

シンポジウム記録集3 販売

山陽団地遺跡発掘 50 周年

「2000 年前の吉備～なぜ弥生人は丘の上に住んだのか～」

A 5 判、巻頭カラー写真、本文 133 ページ

価格：1,300 円

令和元年度に山陽団地遺跡発掘 50 周年を記念して開催された史跡シンポジウムの内容をまとめた記録集。第一線で活躍する研究者らによる講演の記録、パネルディスカッションの内容を掲載。

なぜ 2000 年前の弥生人は丘の上に住んだのか？戦闘・畑作・拠点性・気候変動・・・
用木山遺跡を中心に高台の集落のあり方に迫る！

「高地性集落と弥生時代の社会変化－用木山遺跡成立の背景－」

国立歴史民俗博物館教授 松木武彦

「なぜ弥生人は高台に上がったのか－近畿弥生集落からの模索－」

桃山学院大学客員教授・大阪府立弥生文化博物館副館長 秋山浩三

「瀬戸内海と用木山遺跡からみた山住みの弥生集落と高地性集落」

愛媛大学埋蔵文化財調査室教授 柴田昌児

「高地性集落論と用木山遺跡－情報の整理から研究の可能性を探る－」

岡山県教育庁文化財課 河合 忍

そのほか討論内容などを収載

